



2018年度（平成30年度）

創価大学法科大学院
（法務研究科法務専攻）

入学試験要項

法科大学院事務室

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236

TEL 042-691-9476

<http://hoka.soka.ac.jp>

目 次

①	アドミッション・ポリシー	1
②	入学試験の各日程、試験区分と募集人員	1
③	各入学試験の概要	2
	(1) S日程 (2) A日程 (3) B日程	
④	出願資格	5
⑤	試験内容および配点	7
	(1) S日程 (2) A日程 (3) B日程 (4) 法学既修者認定試験	
	(5) 受験の際の注意点	
⑥	出願方法	12
⑦	検 定 料	12
⑧	提出書類	13
⑨	出願上の注意点	14
⑩	合格発表	15
⑪	補欠合格	15
⑫	入学手続	16
⑬	学費等納付金	17
⑭	奨 学 金	17
⑮	学 生 寮	19
⑯	合否照会システム	20

<大学地図（広域・構内）>

<同封されている出願書類一式>

- S日程 スカラシップ入学試験
法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験
- A日程 法学未修者入学試験、社会人・非法学部出身者特別入学試験、法学既修者入学試験、早期卒業者向け既修者特別入学試験
- B日程 法学未修者入学試験、社会人・非法学部出身者特別入学試験、法学既修者入学試験
- 出願資格認定申請書
- 受験番号決定通知票（はがき）
- 検定料振込依頼書
- 出願用封筒（S日程用・A日程用・B日程用 各1枚）
- 合否通知用封筒（S日程用・A日程用・B日程用 各1枚）

個人情報保護について

出願にあたってお知らせいただきました氏名、住所、電話番号等の個人情報および入学試験に関する情報は、入学試験、入学手続きおよび入学後の本人認証、進路等に使用します。また、これらの情報は、本学の個人情報保護規程に基づいて厳重に管理いたします。

創価大学法科大学院（法務研究科法務専攻）

入学試験要項

1 アドミッション・ポリシー

創価大学法科大学院は、人間力、国際力、法律力を有する法曹の育成を行います。

入学者選考においては、志願者がそのような法曹として十分な資質や特色を備えているかを、以下のようなアドミッション・ポリシーに基づき選考します。

- (1) 法科大学院における法曹教育に対応できる、読解力・理解力・分析力・論理的思考力・表現力などの基礎学力を十分備えていること
- (2) 法曹職に対する強い意欲をもっていること
- (3) 法律学の学修に謙虚に取り組み、努力を継続できる粘り強さを備えていること
- (4) 生命や人権の大切さを理解し、他者への思いやりをもつ豊かな人間性を備えていること
- (5) 世界平和に貢献する意欲と国際的な視野や発想力を持ち、その実現にふさわしい語学力を有していること
- (6) 法科大学院での学修や法曹資格取得後に活かすことのできる豊かな社会経験・活動経験を有している者
- (7) 弁護士過疎地域的偏在の解消に資する地域的基盤を持ち、法曹として地方創生に寄与することのできる能力・資質及び意欲を有する者
- (8) 法学未修者においては、自然科学、人文科学等の、法律学以外の分野について、優れた知識と能力を有し、もしくは特色のある研究をしている者
- (9) 法学既修者においては、本学法学部において優秀な成績を修めた早期卒業者であって、基本的な法律学の知識を十分修得している者、または、法学部等において、法律学の基礎を修得するとともに、政治学・経済学等の周辺の社会科学を幅広く学習した者

2 入学試験の各日程、試験区分と募集人員

入学試験の各日程、試験区分、募集人員は、以下のとおりです。

入学試験	試験区分	募集人員	入学定員
S 日程	スカラシップ入学試験（3年）	3名程度	28名
	法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験（3年）	4名程度	
A 日程	法学未修者入学試験（3年）	8名程度	
	社会人・非法学部出身者特別入学試験（3年）	5名程度	
	法学既修者入学試験（2年）	8名程度	
	早期卒業生向け既修者特別入学試験（2年）	若干名	
B 日程	法学未修者入学試験（3年）	若干名	
	社会人・非法学部出身者特別入学試験（3年）	若干名	
	法学既修者入学試験（2年）	若干名	

※（ ）内は修業年限

3 各入学試験の概要

(1) S日程 ※スカラシップ入学試験と法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験は、併願が可能です。

試験区分(コース)	出願期間	試験日時	合格発表	第1次入学手続
スカラシップ入学試験	平成29年 7月18日(火)	8月5日(土)	8月22日(火) 10:00	8月30日(水) 9月8日(金)
法科大学院未設置地域出身者向け 未修者特別入学試験	7月25日(火) ※消印有効			

スカラシップ入学試験

法科大学院全国統一適性試験・面接試験の成績のほか、大学における学業成績、志望動機、学業以外の実績など、各種の資料を総合的に評価して選抜します。この入試では、法曹への確固たる目標を持ち、かつ、その資質をもつ者を選抜することを目的に、詳細な自己推薦書の提出を求め、十分な時間をかけた面接試験を行います。合格者には「創価大学法科大学院牧口記念教育基金会奨学金I種(100万円)」の受給資格が与えられます。

法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験

法科大学院全国統一適性試験・面接試験の成績のほか、大学における学業成績、志望動機、学業以外の実績など、各種の資料を総合的に評価して選抜します。合格者の中から成績優秀者上位1名には「創価大学法科大学院牧口記念教育基金会奨学金I種(100万円)」の受給資格が与えられます。さらに、合格者の中から成績優秀者上位4名には「寮費(桂冠寮)・入学金免除」の受給資格が与えられます。また、入学後のエクスターンシップにおける各地域への派遣先について、優先的に派遣します。

〈S日程試験合格者の入学コース(スカラシップ入学試験または法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験)選択について〉

スカラシップ入学試験、法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験の両方で合格をされた方は、第1次入学手続期間内にどちらかの入学コースを選択していただきます。その際、選択した入学コースに付随する奨学金の受給資格及び免除資格のみを取得することになります。

〈S日程試験合格者の既修者認定試験について〉

スカラシップ入学試験、法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験の合格者は、A日程およびB日程試験で実施する「既修者認定試験(法律科目試験)」を受験することができます。「既修者認定試験」以外の試験は受験することができません。既修者認定試験(法律科目試験)において所定の得点を得た方は、法学既修者(修業年限:2年)と認定します。既修者認定試験の受験料は無料です。出願の締切は、試験日の10日前(A日程は8月30日、B日程は1月31日)です。合格発表は、各日程の合格発表日(A日程は9月26日、B日程は2月20日)に郵送で通知します。

※既修者認定を受け、既修者として入学した場合も、選択した入学コースに付随する奨学金の受給資格及び免除資格を失うことはありません。

(2) A日程 ※法学未修者入学試験、社会人・非法学部出身者特別入学試験、法学既修者入学試験、早期卒業者向け既修者特別入学試験は、併願が可能です。

試験区分(コース)	出願期間	試験日時	合格発表	第1次入学手続
法学未修者入学試験	平成29年 7月18日(火) }	9月10日(日)	9月26日(火) 10:00	10月2日(月) } 10月31日(火)
社会人・非法学部出身者 特別入学試験		9月9日(土)		
法学既修者入学試験	9月10日(日)			
早期卒業者向け 既修者特別入学試験				

法学未修者入学試験

法科大学院全国統一適性試験・小論文試験・面接試験の成績のほか、大学における学業成績、志望動機、学業以外の実績など、各種の資料を総合的に評価して選抜します。

社会人・非法学部出身者特別入学試験

法科大学院全国統一適性試験・小論文試験の成績、志望動機に加えて、社会人については職業上・社会活動上の経験や実績を、非法学部出身者については法学以外の学問の学習・研究活動の経験や実績を、それぞれ書類審査・面接試験により十分に審査したうえで総合的に評価して選抜します。多様なバックグラウンドを併せもった法曹を養成するという観点から、社会人および非法学部出身者が募集人員の3割程度合格するように努めます。

法学既修者入学試験

法科大学院全国統一適性試験・法律科目試験・面接試験の成績のほか、大学における学業成績、志望動機、学業以外の実績など、各種の資料を総合的に評価して選抜します。

早期卒業者向け既修者特別入学試験

法科大学院全国統一適性試験・法律科目試験・面接試験の成績のほか、大学における学業成績、志望動機、学業以外の実績など、各種の資料を総合的に評価して選抜します。

合格者の中から成績優秀者上位1名には「創価大学法科大学院牧口記念教育基金会奨学金I種(100万円)」の受給資格が与えられます。

〈A日程試験合格者の入学コース(法学未修者入学試験、社会人・非法学部出身者特別入学試験、法学既修者入学試験、早期卒業者向け既修者特別入学試験)選択について〉

A日程試験内の複数の試験区分で合格をされた方は、第1次入学手続期間内にいずれかの入学コースを選択していただきます。その際、選択した入学コースに付随する奨学金の受給資格のみの取得となります。

(3) B日程 ※法学未修者入学試験、社会人・非法学部出身者特別入学試験、法学既修者入学試験は、併願が可能です。

試験区分(コース)	出願期間	試験日時	合格発表	入学手続
法学未修者入学試験	平成30年 1月4日(木) ┆ 1月15日(月) ※消印有効	2月10日(土)	2月20日(火) 10:00	2月23日(金) ┆ 3月7日(水)
社会人・非法学部出身者 特別入学試験				
法学既修者入学試験		2月10日(土)		

法学未修者入学試験

法科大学院全国統一適性試験・面接試験の成績のほか、大学における学業成績、志望動機、学業以外の実績など、各種の資料を総合的に評価して選抜します。

社会人・非法学部出身者特別入学試験

法科大学院全国統一適性試験の成績、志望動機に加えて、社会人については職業上・社会活動上の経験や実績を、非法学部出身者については法学以外の学問の学習・研究活動の経験や実績を、それぞれ書類審査・面接試験により十分に審査したうえで総合的に評価して選抜します。多様なバックグラウンドを併せもった法曹を養成するという観点から、社会人および非法学部出身者が募集人員の3割程度合格するように努めます。

法学既修者入学試験

A日程試験で実施の法学既修者入学試験と同様です。

〈A・B日程試験合格者の入学コース選択について〉

B日程試験内の複数の試験区分で合格をされた方、またはB日程試験（法学既修者入学試験）合格者でA日程試験（法学未修者入学試験、社会人・非法学部出身者特別入学試験）も合格をされている方は、入学手続期間内にいずれかの入学コースを選択していただきます。その際、選択した入学コースに付随する奨学金の受給資格のみの取得となります。

〈A日程法学未修者入試合格者およびA日程社会人・非法学部出身者特別入試合格者のB日程法学既修者入試受験について〉

A日程法学未修者入学試験・A日程社会人・非法学部出身者特別入学試験の合格者は、B日程法学既修者入学試験を受験することができます。この場合、B日程法学既修者入学試験に不合格であってもそれ以前の合格者としての資格は失いません。

4

出願資格

適性試験管理委員会実施の「2017年法科大学院全国統一適性試験」を受験し、本学が設定した最低基準点に達した者で、次のいずれかに該当する者。ただし、創価大学法科大学院修了生を除く。

- ① 大学を卒業した者または平成30年3月末日までに卒業見込みの者。
- ② 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者。
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者または平成30年3月末日までに修了見込みの者。
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者または平成30年3月末日までに修了見込みの者。
- ⑤ 日本国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者または平成30年3月末日までに修了見込みの者。
- ⑥ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- ⑦ 文部科学大臣の指定した者。
- ⑧ 大学に3年以上在学または平成30年3月末日までに3年以上在学する見込みの者で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本法科大学院が認めた者。
- ⑨ 外国において学校教育における15年の課程を修了しまたは平成30年3月末日までに修了する見込みがある者で、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本法科大学院が認めた者。
- ⑩ 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設修了者等であって、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本法科大学院が認めた者で、平成30年4月1日までに22歳に達する者。
- ⑪ その他、大学を卒業した者と同等以上の学力があると本法科大学院が認めた者。

本学では入学最低基準点を設定しています。本学における入学最低基準点は、「2017年法科大学院全国統一適性試験」の得点が総受験者の下位から概ね15%と設定しています。入学最低基準点未満の者は、出願することができません。

〈出願資格認定申請〉

⑧～⑪の資格により出願を希望する者は、出願資格認定申請期間内に、「出願資格認定申請書」およびそれを証明する資料を提出して、資格審査を受けてください。本法科大学院で資格審査を行い（提出された資料だけでは判断が出来ない場合には追加資料の提出を求めるなどの審査を行うことがあります）、認定された場合は「出願資格認定書」を発行します。

出願資格認定申請期間 S 日程試験：平成29年6月12日(月)～6月19日(月)
 A 日程試験：平成29年6月12日(月)～7月10日(月)
 B 日程試験：平成29年10月23日(月)～11月10日(金)

※消印有効

〈「法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験」の出願資格〉

5 ページの出願資格に加え、以下に該当する者としてします。

出願時に法科大学院未設置県（募集停止を含む）に住んでいる者及び高校卒業時に法科大学院未設置県に住んでいた者（高校在学時に保護者が未設置県に住んでいた者を含む）で、当該未設置県に戻って法曹として活躍することを強く希望する者。

※出願時に住民票等にて確認します。詳しくは13ページ「8. 提出書類」を参照してください。

〈「社会人・非法学部出身者特別入学試験」の出願資格〉

5 ページの出願資格に加え、以下のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 社会人：大学卒業後1年以上の社会経験を有する者。
- (2) 非法学部出身者：法学系学部以外の学部を卒業した者または平成30年3月末日までに卒業見込みの者。

〈「早期卒業者向け既修者特別入学試験」の出願資格〉

適性試験管理委員会実施の「2017年法科大学院全国統一適性試験」を受験し、本学が設定した最低基準点に達した者で、大学を平成30年3月末日までに早期卒業見込みの者。ただし、創価大学法科大学院修了生を除く。

〈外国人留学生入学試験〉

現在のところ実施していません。

〈再入学及び単位認定について〉

本法科大学院を中途退学した者を対象として、再入学を認める制度があります。また、他の法科大学院等で修得した科目の単位を、入学後に本法科大学院で修得したものと認定する制度があります。いずれも、詳細は、法科大学院事務室までお問い合わせください。

5 試験内容および配点

- ※1 300点満点を100点満点に換算します。
- ※2 「その他任意提出書類」は、資格・語学・試験・学位等の証明書を内容とします。自己推薦書の内容及び任意提出書類の審査を行い、最大30点まで付与します。

(1) S日程

スカラシップ入学試験					
適性試験		提出書類		面接	合計
第1～3部※1	第4部	自己推薦書並びにその他任意提出書類※2	成績		
100	100	30	20	100	350

〈面接試験〉

試験日時：平成29年8月5日（土）13時00分～17時00分（面接を受ける順番により異なる）

集合時間：12時30分

集合場所：創価大学本部棟

試験内容：20～30分程度の面接で、志望動機などを十分に審査するとともに、表現力、思考力、学習意欲等を問い、法科大学院で学習する適性を評価します。奨学生にふさわしい資質を有するか否かも審査します。受験生1人に対し、面接員2名の面接試験です。

法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験					
適性試験		提出書類		面接	合計
第1～3部※1	第4部	自己推薦書並びにその他任意提出書類※2	成績		
100	100	30	20	100	350

〈面接試験〉

試験日時：平成29年8月5日（土）13時00分～17時00分（面接を受ける順番により異なる）

集合時間：12時30分

集合場所：創価大学本部棟

試験内容：20～30分程度の面接で、志望動機などを十分に審査するとともに、表現力、思考力、学習意欲等を問い、法科大学院で学習する適性を評価します。奨学生にふさわしい資質を有するか否かも審査します。受験生1人に対し、面接員2名の面接試験です。

(2) A日程

法学未修者入学試験						
適性試験		提出書類		小論文	面接	合計
第1～3部※1	第4部	自己推薦書並びにその他任意提出書類※2	成績			
100	無	30	20	100	50	300

社会人・非法学部出身者特別入学試験						
適性試験		提出書類		小論文	面接	合計
第1～3部※1	第4部	自己推薦書並びにその他任意提出書類※2	成績			
100	無	30	20	100	100	350

〈小論文試験〉

試験日時：平成29年9月10日（日）10時30分～12時00分

集合時間：10時00分

集合場所：創価大学本部棟

試験内容：試験問題は、法律の専門知識を問うものではなく、文章読解力・論理的思考力・文章構成力等を問う内容のものとします。

〈面接試験〉

試験日時：平成29年9月10日（日）13時00分～17時00分（面接を受ける順番により異なる）

集合時間：12時50分

集合場所：創価大学本部棟

試験内容：（法学未修者）15分程度の面接で、表現力、思考力、学習意欲等を問い、法科大学院で学習する適性を評価します。受験生1人に対し、面接員2名の面接試験です。

（社会人・非法学部）20～30分程度の面接で、職業上・社会活動上の経験や実績（社会人の場合）、法学以外の学問の学習・研究活動の概要（非法学部出身者の場合）、志望動機などを十分に審査するとともに、表現力、思考力、学習意欲等を問い、法科大学院で学習する適性を評価します。受験生1人に対し、面接員2名の面接試験です。

法学既修者入学試験												
早期卒業者向け既修者特別入学試験												
適性試験		提出書類		面接	法律科目試験							
第1～3部※1	第4部	自己推薦書並びにその他任意提出書類※2	成績		憲法	民法	商法	民事訴訟法	刑法	刑事訴訟法	合計	
100	無	30	20	50	60	60	40	40	60	40	500	

〈法律科目試験〉

試験日時：平成29年9月9日（土）

民事系	・民法	10時00分～11時00分（60分）
	・民事訴訟法	11時20分～12時00分（40分）
	・商法	12時05分～12時45分（40分）
公法系	・憲法	14時00分～15時00分（60分）
刑事系	・刑法	15時30分～16時30分（60分）
	・刑事訴訟法	16時35分～17時15分（40分）

集合時間：9時30分
 集合場所：創価大学本部棟
 試験内容：〈出題範囲および出題方針〉

・憲法	事例問題を中心とした論述式の問題を出題します。
・民法（財産法）	
・刑法	
・商法（会社法）	各科目の基本的な概念や論点について簡潔な説明・記述を求める論述式の問題を数問出題します（簡易記述式）。
・民事訴訟法	
・刑事訴訟法	

〈面接試験〉

試験日時：平成29年9月10日（日）13時00分～17時00分（面接を受ける順番により異なる）
 集合時間：12時40分
 集合場所：創価大学本部棟
 試験内容：15分程度の面接で、表現力、思考力、学習意欲等を問い、法科大学院で学習する適性を評価します。受験生1人に対し、面接員2名の面接試験です。

(3) B日程

法学未修者入学試験

適性試験		提出書類		小論文	面接	合計
第1～3部※1	第4部	自己推薦書並びにその他任意提出書類※2	成績			
100	100	30	20	無	50	300

社会人・非法学部出身者特別入学試験

適性試験		提出書類		小論文	面接	合計
第1～3部※1	第4部	自己推薦書並びにその他任意提出書類※2	成績			
100	100	30	20	無	100	350

〈面接試験〉

試験日時：平成30年2月10日（土）
 〔既修者入試を併願していない方〕 13時30分～17時00分（面接を受ける順番により異なる）
 〔既修者入試との併願者〕 17時15分～19時00分（面接を受ける順番により異なる）
 集合時間：〔既修者入試を併願していない方〕 13時10分
 〔既修者入試との併願者〕 法律科目試験終了後
 集合場所：創価大学本部棟
 試験内容：（法学未修者）15分程度の面接で、表現力、思考力、学習意欲等を問い、法科大学院で学習する適性を評価します。受験生1人に対し、面接員2名の面接試験です。
 （社会人・非法学部）20～30分程度の面接で、職業上・社会活動上の経験や実績（社会人の場合）、法学以外の学問の学習・研究活動の概要（非法学部出身者の場合）、志望動機などを十分に審査するとともに、表現力、思考力、学習意欲等を問い、法科大学院で学習する適性を評価します。受験生1人に対し、面接員2名の面接試験です。

法学既修者入学試験												
適性試験		提出書類			面接	法律科目試験						
第1～3部※1	第4部	自己推薦書並びに その他任意提出書類※2		成績		憲法	民法	商法	民事 訴訟法	刑法	刑事 訴訟法	合計
100	無	30		20	50	60	60	40	40	60	40	500

〈法律科目試験〉

試験日時：平成30年2月10日(土)

民事系	・民法	9時30分～10時30分 (60分)
	・民事訴訟法	10時50分～11時30分 (40分)
	・商法	11時35分～12時15分 (40分)
公法系	・憲法	13時30分～14時30分 (60分)
刑事系	・刑法	15時00分～16時00分 (60分)
	・刑事訴訟法	16時05分～16時45分 (40分)

集合時間：9時00分

集合場所：創価大学本部棟

試験内容：〈出題範囲および出題方針〉

・憲法	事例問題を中心とした論述式の問題を出題します。
・民法（財産法）	
・刑法	
・商法（会社法）	各科目の基本的な概念や論点について簡潔な説明・記述を求める 論述式の問題を数問出題します(簡易記述式)。
・民事訴訟法	
・刑事訴訟法	

〈面接試験〉

試験日時：平成30年2月10日（土）17時15分～19時00分（面接を受ける順番により異なる）

集合時間：法律科目試験終了後

集合場所：創価大学本部棟

試験内容：15分程度の面接で、表現力、思考力、学習意欲等を問い、法科大学院で学習する適性を評価します。受験生1人に対し、面接員2名の面接試験です。

(4) 法学既修者認定試験

S日程試験合格者の法学既修者認定試験の試験内容および配点は、A日程およびB日程試験で実施される法学既修者入学試験における法律科目試験と同様です。

法学既修者認定試験						
憲法	民法	商法	民事訴訟法	刑法	刑事訴訟法	合計
60	60	40	40	60	40	300

(5) 受験の際の注意点

〈受験の際の注意点〉

- ・受験票を必ず持参してください。
- ・筆記用具は、黒のペンまたはHB以上の濃さの鉛筆を使用してください（シャープペンシルの場合はB以上の濃さのものの使用を推奨します）。
- ・試験教室には時計がない場合があるため、時計が必要な方は各自用意してください。
なお、携帯電話は試験中には電源を切るため、時計としての使用はできません。
- ・小論文、法律科目試験は、試験開始から30分までは入室を認めます。ただし、試験時間の延長は認めません。
また、面接試験は、集合時間に遅刻をした場合、受験資格を失うことがあります。
- ・試験当日は、六法を貸与します。

〈同日程試験における併願受験の場合〉

同じ日程の試験において、複数の試験区分を受験する場合、面接試験は1回のみ行います。「社会人・非法学部出身者特別入学試験」とその他の試験を併願する場合は、「社会人・非法学部出身者特別入学試験」としての面接試験の際に、併せて他の試験と共通の面接試験問題を課します。

6 出願方法

検定料を振込後、所定の提出書類（13ページ参照）を封筒に入れ、書留郵便か、窓口で提出してください。 ※消印有効

〈出願場所〉

〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236
創価大学 法科大学院事務室入試係

〈窓口受付時間〉

平日 9:30～17:00
土曜日 9:30～12:00
ただし夏季・冬季休暇期間は月～金 9:30～12:00

7 検定料

期間内に所定の用紙を用いて銀行にて振り込んでください。

S日程試験・A日程試験・B日程試験
33,000円

〈検定料の免除制度について〉

複数の入試を併願した場合は、後の日程の入試の検定料を免除します。
※S・A・B日程でどの入試と併願しても、検定料は最大33,000円です。

（具体例）

- S日程試験において、不合格となり、A日程試験に出願の場合
⇒A日程試験の検定料（33,000円）を免除します。
- A日程試験において、不合格となり、B日程試験に出願の場合
⇒B日程試験の検定料（33,000円）を免除します。
- A日程試験において、法学未修者入試に合格し、B日程試験において、
法学既修者入試に出願した場合
⇒B日程試験の検定料（33,000円）を免除します。

必要提出書類	①	入学志願票	所定の用紙
	②	法科大学院全国統一適性試験成績証明書	適性試験管理委員会が発行する成績証明書を志願票の所定欄に貼付。
	③	法科大学院全国統一適性試験第4部 ※A日程の各入試およびB日程既修者入試を除く	適性試験管理委員会が発行する「第4部表現力を測る問題の解答用紙(写)」を提出のこと。 ただし、適性試験を2回受験した場合、第1～3部の成績証明カードに記載の受験番号と同一回のものに限る。
	④	検定料振込領収書	所定のを、志願票の所定欄に貼付。併願の場合は入学試験名を記入すること。
	⑤	自己推薦書	【スカラシップ入学試験】 所定の用紙に、志望動機、大学における学業以外の実績、社会人としての活動実績等について自ら記載したもの。2,000字程度(パソコン出力を所定の用紙に貼付してもよい)。
			【法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別・法学未修者・法学既修者・早期卒業生向け既修者特別入学試験】 所定の用紙に、志望動機、大学における学業以外の実績、社会人としての活動実績等について自ら記載したもの。1,000字程度(パソコン出力を所定の用紙に貼付してもよい)。
			【社会人・非法学部出身者特別入学試験】 所定の用紙に、職業上・社会活動上の経歴(社会人の場合)または法学以外の学問の学習・研究活動の概要(非法学部出身者の場合)、および自己アピールについて記載したもの。自己アピールについては志望動機、法曹資格取得後のビジョン(上記経歴や学習等がどのように活かされるかも含む)等を2,000字程度で記載すること(パソコン出力を所定の用紙に貼付してもよい)。なお、記載した経歴・活動の概要に関する説明資料・証明資料を合わせて提出すること。
	⑥	受験票はがき	所定のものに氏名・住所を記入し、62円切手を貼付すること。
	⑦	可否通知用封筒	所定のものに氏名・住所を記入し、120円切手を貼付すること。
	⑧	卒業(卒業見込)証明書	ただし、出願資格⑧～⑩での出願の場合は、出願資格認定書の提出とする(事前に出願資格審査を受けた者のみ)。 ※出願資格(5・6ページ)を参照のこと
⑨	成績証明書	最終学歴のもの。ただし、大学院修了者については大学のもの。 GPA評価が行われている場合にはGPAが記載されているもの。	
⑩	1. 本人の住民票あるいは戸籍の附票 2. もしくは、保護者の住民票か戸籍の附票 ※2の場合は、本人の戸籍抄本が必要 ※法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験受験者のみ	発行後1カ月以内のものに限る。	
任意提出書類	⑪	法学検定試験(アドバンスコース) 法学既修者試験	法学検定試験委員会が発行する成績通知書(法学検定試験)、成績証明書(法学既修者試験)を提出のこと。 ※「成績データ提供許諾用紙」の提出は不可とする(法学既修者試験)。 ※2つの試験の成績が提出された場合、いずれか高い方のみを評価する。
	⑫	各種資格証明書	例：医師、公認会計士、司法書士、税理士、弁理士、不動産鑑定士、1級建築士、薬剤師、公認ファイナンシャルプランナーなど。なお、その他の資格についても参考資料として提出できる。
	⑬	外国語の能力を示す証明書	(ア) 英語の能力については、英検・TOEFL(公式スコア<Official Score Report>)・TOEICの成績証明書とする。団体特別受験制度利用のTOEIC-IP、TOEFL-ITPは認められない。英検以外の証明書は、平成27年1月1日以降に受験したもののみ有効とする。 (イ) その他の言語についても、平成27年1月1日以降に受験したものを有効とする。検定試験の種類は問わない。
	⑭	国家試験等の結果を証する書面	予備試験、公認会計士試験、弁護士試験、税理士試験、行政書士試験、国家公務員採用総合職試験および外務省専門職員採用試験(平成27年度以降のもの)。なお、その他の試験の結果についても参考資料として提出できる。
	⑮	修士号・博士号の学位証明	学位を証する書面および学位論文の要旨(1,000字程度)。
	⑯	職業上・社会活動上の経歴、法学以外の学問の学習・研究活動の概要に関する資料	左記事項に関する説明資料・証明資料。なお社会人・非法学部出身者特別入学試験については自己推薦書の添付書類として提出のこと(上記必要提出書類⑤参照のこと)。

S日程とA日程を同時に出願される方およびS日程・A日程・B日程で併願を希望される方は、次ページ⑨に従い、書類を準備してください。

9

出願上の注意点

- S日程とA日程を同時に出願される場合、またS・A・B日程試験で複数の試験を併願する場合には、前記「8. 提出書類」を各試験ごとに提出してください。その場合、(1)スカラシップ入学試験、(2)法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験、(3)法学未修者入学試験、(4)法学既修者入学試験、(5)社会人・非法学部出身者特別入学試験、(6)早期卒業生向け既修者特別入学試験の順に上から重ねてください（ただし、受験票はがきおよび合否通知用封筒については、各日程においてそれぞれ1通提出していただければ結構です）。
- 出願書類に不備のあるものは受付できません。
- 締切り後は、いかなる理由があっても受け付けません。
- 一度提出した書類および検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- 身体機能の障がいや疾病等によって、受験する上で特別な配慮を必要とする人は、出願書類を提出する際に申し出てください。

提出書類についての注意事項

偽造した書類や事実と反する内容を記載した書類を提出した場合には、不合格になるか入学取消しになります。

10 合格発表

S日程 平成29年8月22日(火)

A日程 平成29年9月26日(火)

B日程 平成30年2月20日(火)

※各日程ともに合格発表の時間は10時です。

受験者全員に合否の通知書を郵送します。また、合否照会システム（発表日より3日間）でも発表を行いますが、これは補助的な通知手段とし、正式な発表はあくまで上記によるものとします。

※詳細は「インターネットによる合否照会システム」「電話による合否照会システム」（20-21ページ）を参照。

※操作方法や受験番号等に関する問合せには応じられません。

受験生本人以外の方が合否照会システムを利用する場合は、必要事項をあらかじめ本人にご確認ください。

※本システムの「誤操作」や「見間違い」「聞き違い」等を理由とした、手続期間終了後の手続の延期は一切認めません。

11 補欠合格

- (1) 募集人員に欠員が生じた場合には、補欠合格として、追加で合格を認めることがあります。
- (2) 補欠合格候補者には正規合格者発表と同時に補欠順位を通知します。
- (3) 補欠合格者には、補欠順位に従って通知し、「合格通知書」等の書類を郵送します。
- (4) 補欠合格の通知は、第1次入学手続締切り終了後となります。
- (5) 入学を希望する者は、「入学手続要項」に従って入学手続を行ってください。
- (6) 補欠合格については、校内の掲示やホームページ、テレフォンサービスでの発表はしません。また、電話での問い合わせにも一切応じません。

12 入学手続

入学手続方法の詳細については、最終合格者に送付する「平成30年度入学手続要項」に掲載しますので、ここでは概略のみを説明します。

• S日程試験・A日程試験

第1次入学手続

- (1) 入学手続は「第1次入学手続」と「第2次入学手続」に分かれていますが、両方を行うことにより完了となります。第2次入学手続は、第1次入学手続を終了した者に限り行うことができます。
- (2) 最終合格者には、合格発表後ただちに前記合格通知書類とともに、「入学金納付書」「学生寮案内」等の第1次入学手続書類を、入学志願票に記載された書類送付先に郵送します。
- (3) 最終合格者は、入学手続期間内に入学金を振り込む等所定の手続を行ってください。期間内に入学金が振り込まれない場合は合格が取り消されます。

第1次入学手続期間

S日程 平成29年8月30日（水）～9月8日（金）

A日程 平成29年10月2日（月）～10月31日（火）

- (4) 入寮希望の者は「学生寮案内」に従って手続を行ってください。

第2次入学手続

- (1) 第1次入学手続完了者に対して、「学費振込依頼書」「学生カード」「学生証作成台紙」「入学式・オリエンテーション日程」等の書類を送付します（2月末）ので、所定の手続に従って第2次入学手続を行ってください（3月上旬）。
- (2) 第2次入学手続では、学生カードや学生証用の写真、入学する際の保証人が必要となりますので、事前に準備しておくことと速やかな手続が可能となります。

• B日程試験

入学手続

- (1) 最終合格者には、合格発表後ただちに前記合格通知書類とともに、「入学金納付書」「学生寮案内」「学費振込依頼書」「学生カード」「学生証作成台紙」等の書類を送付しますので、所定の手続きに従って入学手続を行ってください。

※第1次と第2次に入学手続きを分けていないので、ご注意ください。

入学手続期間

平成30年2月23日（金）～3月7日（水）

- (2) 入学手続では、学生カードや学生証用の写真、入学する際の保証人が必要となりますので、事前に準備しておくことと速やかな手続が可能となります。

13 学費等納付金

〈平成29年度実績〉 ※平成30年度学費については、7月頃ホームページにて発表いたします。

学 費				保 険 料	
入学金 (初年度のみ)	授業料	施設設備費	保健費	学生教育研究災害 傷害保険料	法科大学院生教育研究 賠償責任保険料
24万6,000円*	100万円	20万円	8,000円	3年コース：2,600円 2年コース：1,750円	3年コース：4,920円 2年コース：3,280円

*入学金については、本学学部卒業者（通信教育部も含む）、創価女子短期大学卒業者または本学大学院もしくは別科修了者は半額（12万3,000円）とします。

◆初年度納付金

• S日程試験・A日程試験

第1次入学手続期間内に入学金を納付し、第2次入学手続期間内に入学金を除く学費等の諸納付金を納めてください（平成30年3月上旬の予定）。なお、納められた入学金は入学を辞退しても返還しないのでご注意ください。

• B日程試験

手続期間内に入学金および学費等の諸納付金を納めてください。なお、納められた入学金は入学を辞退しても返還しないのでご注意ください。

◆2年目以降の納付金

2年目以降の授業料は原則として初年度納付した額と同じ額になる予定ですが、国庫補助金（私立大学等経常費補助金）の動向により、若干の改定（増額も含め）をする可能性があります。

14 奨学金

1. 給付奨学金

	名 称	金額（単位：円）	期間	対象	選考基準
①	創価大学法科大学院 牧口記念教育基金会奨学金Ⅰ種	100万（年額）	修業年限	各学年 最大7～9名	スカラシップ入学試験の合格者および他の入学試験の成績優秀者
②	創価大学法科大学院 牧口記念教育基金会奨学金Ⅱ種	50万（年額）	修業年限	各学年 最大3名	入学試験の成績優秀者 （①の学生を除く）
③	創価大学法科大学院 給付奨学金	30万（半期）	半年	各学年 6名×2	各学期の成績優秀者 （①、②の学生は除く）
④	創価大学創友会 法科大学院スカラシップ	15万（半期）	半年	各学年 10名×2	各学期の成績優秀者

S日程スカラシップ入学試験の合格者（3名程度）、S日程法科大学院未設置地域出身者向け未修者特別入学試験の合格者（上位1名）、A日程早期卒業生向け既修者特別入学試験の合格者（上位1名）に、創価大学法科大学院牧口記念教育基金会奨学金Ⅰ種の受給資格を与える。

尚、創価大学法科大学院牧口記念教育基金会奨学金Ⅰ種の残りの枠と、創価大学法科大学院牧口記念教育基金会奨学金Ⅱ種の3名の枠については、S日程・A日程・B日程・既修者認定試験の合格者の中から、入試成績等を総合的に考慮したうえで、受給資格取得者を判断する。

2. 貸与奨学金

名 称		月 額(単位:円)	期 間	返還利子	選考基準
日本学生支援機構	第一種	5万 } 希望額を 8.8万 }	修業年限	無利子	人物、健康 学力、家計
	第二種	5万 } 8万 } 10万 } 希望額を 13万 } 選択 15万 } 19万 } 22万 }		上限3% ※1	

※1 「19万円」もしくは「22万円」を選択した場合、15万円を超過した分に対して利率が0.2%上乘せになります。

注意 これまでに他の大学院で日本育英会および日本学生支援機構の第一種奨学金を借りたことがある者は、申し込むことができない場合や借りられる期間（貸与終期）が制限される場合があります。
日本学生支援機構奨学金の詳細は、ホームページ（<http://www.jasso.go.jp/saiyou/daigakuin.html>）をご覧ください。

本学では、給付・貸与奨学金の受領金額に上限（年間300万円以内）を設定しています。この上限は、皆様が安心して学生生活を送りつつ勉学に専念できるよう上限金額を設定し、修了後の無理のない返還を考慮したものです。

〈参考：教育ローン〉

日本政策金融公庫

入学・在学時にかかる諸費用を対象に保護者に融資する制度です。

学生1人につき350万円以内。

教育ローンの概要は、日本政策金融公庫ホームページ

（<http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>）をご覧ください。

15 学生寮

法科大学院生の学習および生活支援の一環として、本学構内・構外に個室の学生寮（①桂冠寮、②正義寮、③創英寮）が設置されています（①桂冠寮は風呂・トイレ・台所などは共用、②正義寮と③創英寮はワンルーム型）。

最終合格者に対して「学生寮案内」を送付しますので、ここでは概略のみを説明します。

(1) 入寮手続

入寮を希望する者は、所定の「入寮願」に必要事項を記入し、入学手続の際に提出してください。

※ただし、応募数によっては選抜となります。

(2) 寮 費

①桂冠寮

年額 36万円・33万6,000円（2タイプ）

②正義寮

年額 46万2,000円・43万8,000円（2タイプ）

③創英寮

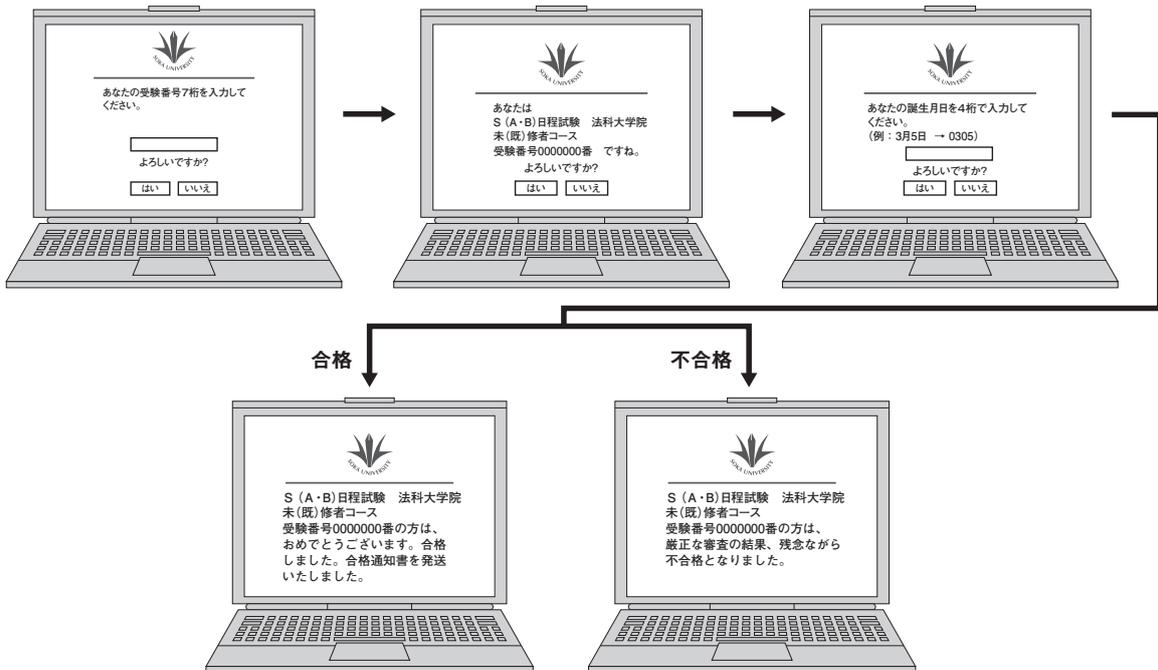
年額 48万円

16 合否照会システム

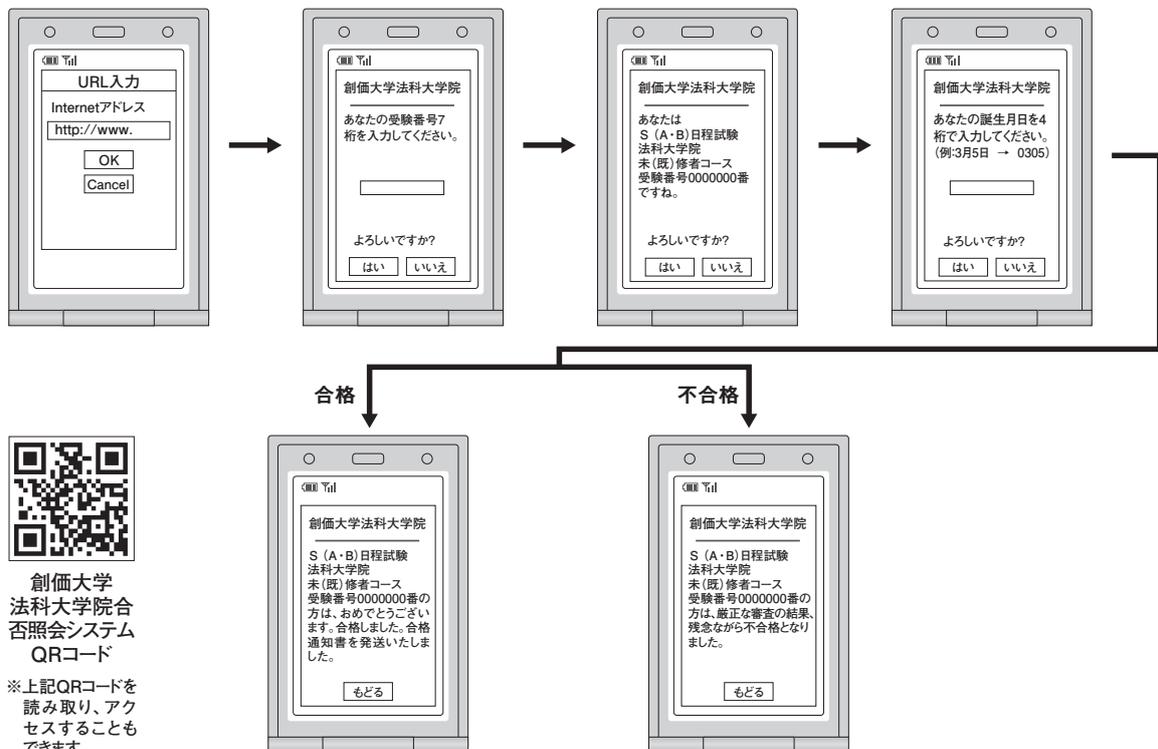
インターネットによる合否照会システム <http://www.gouhi.com/soka/ls/> (パソコン・携帯電話共通)

本システムは、インターネットに接続したパソコン、携帯電話で、合否を確認することができます。

[パソコン]



[携帯電話]

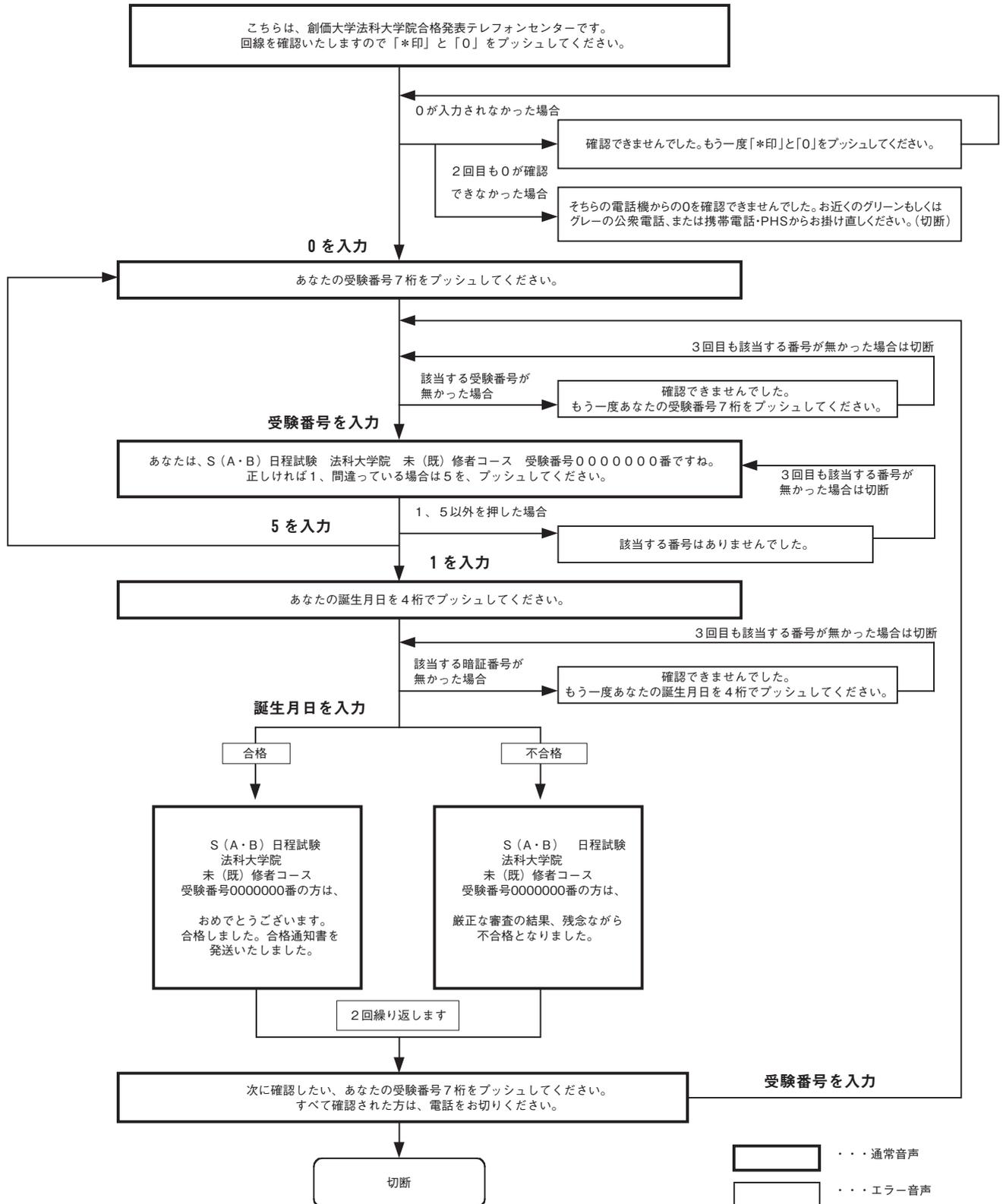


創価大学
法科大学院合
否照会システム
QRコード

※上記QRコードを
読み取り、アク
セスすることも
できます。

*図はあくまでイメージです。

家庭用電話、携帯電話、PHSから利用できます。ただし機種によっては利用できない場合がありますのでご注意ください。



... 通常音声
 ... エラー音声

*図はあくまでイメージです。

